

質問回答

NO.	質問	回答
1	仕様書業務全般 ・CCS候補地におけるステークホルダーの一つに漁業関係者が挙げられるところ、CCS事業に関する協議はすでに関係漁協と国等とで対話し、漁業関係者から一定の理解が得られている状況との理解でよいでしょうか。	長崎県につきましては、2024年度、2025年度と調査を実施しており、漁連からは一定のご理解を得ております。千葉県につきましては、2026年度が初となりますが、特定区域に指定されておりますので、漁連（漁協）から一定の理解を得られていると想定しております。
2	仕様書3. 業務の内容（2）- 2 現地調査 ・採水調査の年あたりの回数、および時期（四季ごと、毎月、etc.）をご教示ください。	採水調査の回数につきましては、他の調査同様年1回といたします。なお、長崎県沖につきましては、2024年度は12月、2025年度は10月に実施しており、2026年度は8月頃が望ましいと考えております。
3	仕様書3. 業務の内容（2）- 2 現地調査 ・ニスキン採水器とCTD計（または多項目水質計）は、システム化（一体型）ではなく、それぞれ個別の器具を採用する方式でもよいでしょうか。	適切に採水できるのであれば、特に問題ございません。
4	仕様書3. 業務の内容（2）- 2 現地調査 ・海洋生態系の調査に関し、仕様書の表1において、漁具による貝類の採取、同定、及び計測の記載がございます。当該調査も仕様に含まれるとの理解でよいでしょうか。	ご理解の通りです。
5	仕様書3. 業務の内容（2）- 2 現地調査 ・現地調査に必要な船舶は、現地の漁協を通じての漁船の傭船を一案として検討していますが、傭船の協力を得るための漁協等との協議や契約手続は請負者側の責任で行うとの理解でよいでしょうか。	ご理解の通りです。
6	仕様書3. 業務の内容（2）- 2 現地調査 ・調査に必要な許認可の取得は、請負者側で行うとの理解でよいでしょうか。	ご理解の通りです。
7	仕様書3. 業務の内容（2）- 2 現地調査 ・現地調査においての必要なHSE要求事項があれば、今の時点で開示いただけますでしょうか。	HSE要求事項はございません。請負者様にてご提案いただきます。
8	仕様書3. 業務の内容（2）- 3 その他現地調査に係る留意事項 ・想定される現地関係機関の種類を例示ください。また、想定する説明回数をご教示ください。	それぞれ、県庁、漁連（漁協）を想定しております。 現地調査前にご説明に何回を想定しております（1回）。
9	仕様書3. 業務の内容（2）- 3 その他現地調査に係る留意事項 ・現地への説明は、請負者のみならず、環境省様も同行いただくとの理解でよいでしょうか。	ご理解の通りです。
10	仕様書3. 業務の内容（5）検討委員会の開催 ・学識経験者の選定方法の想定をご教示ください（請負者側からの提案が必要、環境省様と協議の上で決定、etc.）	請負者様にてご提案いただき、弊省担当官と協議の上決定いたします。